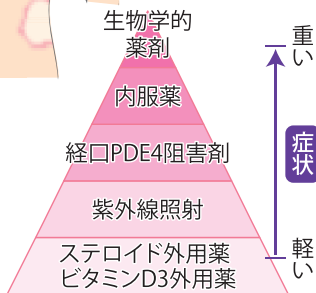
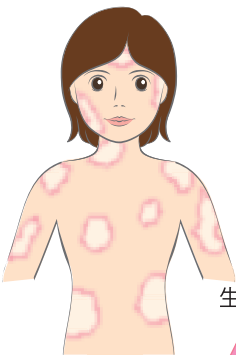


慢性皮膚疾患「乾癬」の治療効果があがりません
25年ぶりの新薬が3月から処方可能に
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

乾癬の症状と治療法



「乾癬」について、立川皮膚科クリニックの伊東秀記先生に聞きました。「乾癬は、体や頭に赤い発疹ができ、銀白色のフケのようなものがポロポロとはがれ落ちる慢性的の皮膚疾患です。発症すると治りずらく、皮膚症状が不潔と思われる学業や社会生活に影響がでることも。原因は不明ですが、表皮の細胞のターンオーバーが健康な皮膚よりも遅くなるため、古い細胞が剥がれ落ちることで、皮膚が赤くなり、フケや発疹がでるようになります。治療が難しく、症状が重くなると、生活の質（QOL）が低下し、精神的な苦しみも増えます。」

「乾癬」は、体や頭に赤い発疹ができ、銀白色のフケのようなものがポロポロとはがれ落ちる慢性的の皮膚疾患です。発症すると治りずらく、皮膚症状が不潔と思われる学業や社会生活に影響がでることも。原因は不明ですが、表皮の細胞のターンオーバーが健康な皮膚よりも遅くなるため、古い細胞が剥がれ落ちることで、皮膚が赤くなり、フケや発疹がでるようになります。治療が難しく、症状が重くなると、生活の質（QOL）が低下し、精神的な苦しみも増えます。」

「乾癬」は、体や頭に赤い発疹ができ、銀白色のフケのようなものがポロポロとはがれ落ちる慢性的の皮膚疾患です。発症すると治りずらく、皮膚症状が不潔と思われる学業や社会生活に影響がでることも。原因は不明ですが、表皮の細胞のターンオーバーが健康な皮膚よりも遅くなるため、古い細胞が剥がれ落ちることで、皮膚が赤くなり、フケや発疹がでるようになります。治療が難しく、症状が重くなると、生活の質（QOL）が低下し、精神的な苦しみも増えます。」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科非常勤講師



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
☎042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2017年4月22日付 「リビング多摩」に掲載されました